



きんぼし
東大阪

ボランティアでの製品開発 が新市場を創出

マツダ紙工業 株式会社

〒577-0827

東大阪市衣摺 5-14-24

TEL 06-6728-8501

FAX 06-6728-3990



代表取締役社長
松田 和人

★創業
1958年（昭和33年）

★資本金
2,000万円

★従業員
28人

★主要営業品目
段ボールケース・印刷紙器、面取付美粧段ボールケース、仕切箱、その他段ボール製品・製造販売

★独自技術・製品
段ボール製チェスト、段ボール製デスクセット

マツダ紙工業(株)は、創業1958年、主に段ボール製品・印刷紙器を製造販売している。同社は、東日本大震災の際にパーティションを被災地に届けるなど支援活動を行った。あくまでもボランティアの一環で作ったものであったが、仮設住宅にタンスがないとの悩みを聞き、5年以上使用可能な強度を持つ整理ダンスを開発したのがきっかけで、後に製品化する運びとなった。

開発段階で、強化段ボールを使用し強度を高め、水がこぼれても弱くなりにくい撥水性段ボールを天面と底面に採用し耐久性を持たせ、段目を見せない一体構造にすることに検討を重ね、デザイン性にも優れたECOで軽くて丈夫な整理ダンスを完成、「チェスト」と名付けた。“ママのアイデアでお片付けを習慣に”をコンセプトにした「お片付けチェスト」など全品合わせて、12色のカラーバリエーションを5段と3段の2タイプを用意し、様々なニーズに応えている。2019年にはモダンなデザインのプレミアムチェスト「Monotone」を販売。

東大阪ブランド推進機構より「ナンバーワン認定」製品にも選ばれたチェストをはじめ、「子供に笑顔を、ほっこりとした家庭に」をコンセプトとした製品づくりに取り組む。

また、深刻化する新型コロナウイルス感染対策製品として、段ボール製の飛沫感染対策ボードや除菌スタンドを開発。「社会や人に役立つ企業であり続ける」を基本理念に段ボールを軸とした新市場を切り拓く。

